

元田道もとみち 法律家。天保六年豐後國生れ、大正五年二月四日歿（一八  
三二一九二六）。字溫卿、通稱直太郎。號南豐、南豐學人。杵築藩儒元田  
竹溪の長男。物業高世に國學を、また枕草子萬里、廣瀬淡窓等にも學ぶ。  
幕末國事を奔走。明治元年上京、内國事務局書記、度會所判事等を経  
て、翌年東京代言人組合初代會長となる。七年法律學全會を設け、十二  
年長崎上等裁判所判事、十五年斯文會創設、二十年東京府學務課長兼  
師範學校校長。

著書 同東京土産（明治四年七月鈴木喜右衛門出版）、口説教初學草紙  
（明治七年十一月大阪・積玉圃）等。